（別紙4（2））

事業所名：グループホームはっぴーらいふ

作成日： 令和2年 1 月 21 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者の重度化により、日常の外出および行事の頻度が減少。	各入居者のADL、IADL低下防止に努める。	・各人の残存能力を再度確認し、本人の「出来る事」に着目し、日常生活の質の向上に努める。 ・毎月のケア会議等でその方にあった最善のケアを検討する。	12ヶ月
2	35	地震や風水害に対する災害対策。	万が一に備え、災害時の対策を職員全員で共有していく。	・災害時の緊急連絡網を整備する ・運営推進会議や地区の防災会議時に意見交換や情報収集を行う。 ・緊急時の備蓄品の検討、管理。	6ヶ月
3	36	日々の生活において馴れ合いやマンネリ化による対応・配慮不足。	ご利用者一人ひとりの人格の尊重を念頭においた言葉使いの徹底。	・言葉使いが馴れ合いになって丁寧さが欠けないように各自が意識をもって取り組む。 ・研修等に参加することで自身を振り返る機会を作る。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。